

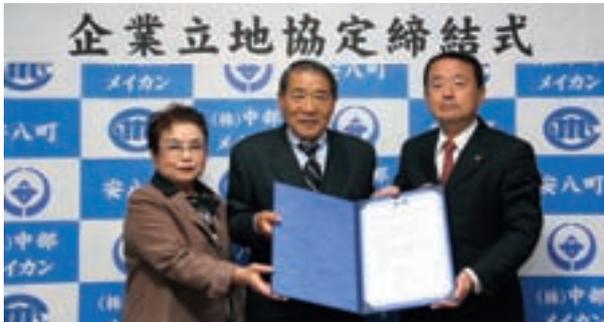
企業立地協定締結式

～(株)中部メイカン～

11月7日(金)、安八町と総合食品卸の株式会社中部メイカン(岐阜市柳津町、小寺仁太郎代表取締役社長)との間で、企業立地に関する協定を締結しました。

同社は、名神高速道路の(仮称)安八スマートICの平成29年3月供用開始予定を見据え、敷地面積9,400㎡に倉庫、総菜工場を建設するなど約8億円を投資し、平成27年4月に操業開始予定です。

締結式では、「今後、工場やセンターを拡充するなど、食を通じて社会に貢献したいです。」と小寺社長は述べられました。



▲ 協定書を手にする(左から)山中議長・小寺社長・堀町長

旭日単光章(土地改良事業功勞)受章

～平成26年秋の叙勲 安田篤夫氏～

大野地区在住で揖斐川以東用土地改良区理事長の安田篤夫氏に「旭日単光章」が授与されました。

安田氏は、平成4年4月から揖斐川以東用土地改良区の理事に就任され、平成12年4月から理事長を務められ、老朽化した揚水機の更新や用水路の整備・維持管理に尽力されました。また、平成17年7月からは農業委員会長職務代理も務められ、耕作放棄地の減少や農地利用集積など、本町の農業振興に大きく貢献されました。

安田氏は「皆さんに支えていただいた結果だと思っています。感謝しています。」と述べられました。



▲ 勲章・勲記を手にする安田篤夫氏

笑って笑って健康づくり

～柳家右太楼落語独演会(牧・園長寺)～

11月2日(日)『柳家右太楼落語独演会』が牧地内の円長寺で開催されました。

これは同地区区長会が、地域活性化や親子3世代の交流の促進のため「皆さんが笑いととも親睦や絆を深め、健康な毎日を過ごしてほしい」と願って計画したものです。今回は岐阜市出身の落語家柳家右太楼を迎えて行われました。

集まった地元住民らは、柳家右太楼の独特の語り口調や豊かな表情から、落話の世界に引き込まれ、大笑いしていました。



▲ 柳家右太楼の落語に大笑い

時代をよむ

～安八チャリティー講演会・安八町赤十字奉仕団～

11月3日(月・祝)、中央公民館で安八町赤十字奉仕団(梶井和子委員長)による『安八チャリティー講演会』が行われ、町内外から多数の方が集まり、会場を埋め尽くしました。

オウナニモエ&カサブランカの皆さんによる、南国ムードたっぷりのフラダンスでの開演後、ジャーナリスト田原総一郎氏による経済講演会『時代をよむ』が行われ、日本経済や会社経営者の逸話などを話されました。

5日(水)には、梶井委員長ら3人が町役場を訪れ、同講演会で集った義援金を「社会福祉のために役立てて下さい。」と、社会福祉協議会会長の堀町長へ手渡しました。



▲ あたたかいお気持ちを頂戴しました(左)・田原総一郎氏による講演(右)